

平成28年度当初予算の概要

1. 予算編成の基本的考え方

- 人口の減少や景気低迷が依然として続くなか、自主財源である市税の大幅な伸びは期待できない一方で、新中核病院の整備をはじめとする優先課題の推進、少子高齢化や人口減少対策への対応、公共施設や橋梁など社会インフラの長寿命化などに多額の財政需要を要するようになる。このようななかで平成27年度から5ヶ年にわたる普通交付税の段階的縮減が始まっており、予算編成に大きな影響を与える状況となってきた。
- 社会経済情勢や本市の課題を十分に考慮しながら、総合計画後期基本計画に掲げた施策目標の達成に向け、事務事業評価や施策評価を踏まえた『平成28年度施策実施方針』に基づき、拡充を図る施策10施策に重点的に取り組むほか、地方創生関連など緊急性や効果などの視点から、「選択と集中」を一層徹底するものとし、予算編成をおこなった。

※拡充を図る施策

「市民サービスの向上」、「効果的な行財政運営の推進」、「交流型産業の創出」、「観光の振興」、「工業の振興」、「保健・医療・福祉の連携」、「子育て支援対策の充実」、「生きる力を育む義務教育の充実」、「自然環境の保全」、「公共交通網の整備」

2. 予算規模

●一般会計	42,250,000千円	前年度比	2,950,000千円	7.5%増
(歳入の主なもの)				
□市税	14,201,149千円	前年度比	384,076千円	2.8%増
□地方交付税	6,800,000千円	前年度比	▲500,000千円	6.8%減
□国庫支出金	5,284,560千円	前年度比	303,816千円	6.1%増
□県支出金	3,681,656千円	前年度比	1,189,869千円	47.8%増
□市債	4,579,500千円	前年度比	250,800千円	5.8%増
うち臨時財政対策債	1,800,000千円			
□基金繰入金	2,589,613千円	前年度比	1,104,454千円	74.4%増
うち財政調整基金繰入金	2,080,912千円			

(歳出の増要因)

- ・明野庁舎整備事業 265,042千円(19,023千円→284,065千円)
- ・年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業 361,439千円(0千円→361,439千円)
- ・新中核病院整備事業 1,721,800千円(0千円→1,721,800千円)
- ・一本松・茂田線整備事業(B区間) 273,365千円(16,588千円→289,953千円)

- ・ 中学校施設環境整備改修事業 360,259 千円 (29,031 千円→389,290 千円)
- ・ 中学校空調設備等整備事業 282,312 千円 (23,685 千円→305,997 千円)

●特別会計（8会計）	29,582,793 千円	前年度比	538,249 千円	1.9%増
●企業会計（2会計）	8,630,478 千円	前年度比	3,476,700 千円	67.5%増
◎全会計	80,463,271 千円	前年度比	6,964,949 千円	9.5%増

3. 平成28年度の主な事業

(1) 連携と協働で進めるまちづくり

○住民参加型まちづくりファンド補助事業	11,048 千円	(市長公室市民協働課)
○スピカビル本庁舎等改修事業	990,345 千円	(総務部契約管財課)
○明野庁舎整備事業	284,065 千円	(総務部契約管財課)
○公有財産有効活用事業（新規）	27,896 千円	(総務部契約管財課)
○証明書コンビニ交付システム構築事業（新規）	3,091 千円	(市民環境部市民課)

(2) 豊かさを育む産業と観光のまちづくり

○ふるさと納税推進事業	47,246 千円	(企画部企画課)
○観光客誘致拡大事業	30,230 千円	(経済部商工観光課)
○道の駅整備事業	78,459 千円	(企画部企画課)
・ 基本設計、運営体制の構築		
○園芸振興対策事業	30,000 千円	(経済部農政課)
○新規就農総合支援事業	51,125 千円	(経済部農政課)
○住宅リフォーム助成事業	7,000 千円	(経済部商工観光課)
○企業立地促進事業	13,309 千円	(企業誘致推進局)
○地域おこし協力隊導入事業（新規）	15,060 千円	(企画部企画課)

(3) 健やかに安心して暮らせるまちづくり

○若者・子育て世代住宅取得応援事業	100,102 千円	(企画部企画課)
○新中核病院整備事業（継続）	1,721,800 千円	(企画部中核病院建設推進課)
○医師修学資金貸与事業	38,285 千円	(保健福祉部保健予防課)
○地域子ども・子育て支援事業	275,601 千円	(保健福祉部こども課)
・ 延長保育事業、放課後児童健全育成事業、地域子ども子育て支援拠点事業、一時預かり事業、病後児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業		
○子ども・子育て支援給付事業	1,995,560 千円	(保健福祉部こども課)
・ 「子ども・子育て支援新制度」における教育・保育施設に係る施設型給付費		
・ 保育所に係る運営費・認定子ども園、幼稚園における利用者負担控除後の運営費		
○放課後児童クラブ整備事業	28,996 千円	(保健福祉部こども課)

○年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業	361,439 千円	(保健福祉部社会福祉課)
○定期予防接種事業(拡充)	201,601 千円	(保健福祉部保健予防課)
○任意予防接種事業(拡充)	26,441 千円	(保健福祉部保健予防課)
○成人用肺炎球菌等予防接種事業	3,216 千円	(保健福祉部保健予防課)
○はぐくみ医療費支給経費	115,182 千円	(保健福祉部医療保険課)
・平成27年10月から従来の小学生・中学生への医療費給付制度を拡充し高校生世代まで医療費の給付を実施		
○不妊治療費助成事業	4,959 千円	(保健福祉部健康づくり課)
○任意事業(介護保険特別会計)	26,409 千円	(保健福祉部高齢福祉課)
・ひとり暮らし高齢者配食サービス(新規)など		
○生活困窮者自立支援事業	16,631 千円	(保健福祉部社会福祉課)
・生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給、その他支援をする。		

(4) いきいきと伸びやかに育つ人と文化のまちづくり

○小中一貫教育推進事業	830 千円	(教育委員会学務課)
○中学校施設環境整備改修事業	389,290 千円	(教育委員会施設整備課)
・屋内運動場2校・武道場2校		
○中学校空調設備等整備事業	305,997 千円	(教育委員会施設整備課)
・3中学校(関城・明野・協和)		
○土曜日教育支援体制構築事業	1,726 千円	(教育委員会生涯学習課)
・市内中学校1学年生徒・小学校6年児童を対象とした土曜教室の開催		
○中学生防犯用品支給事業(新規)	3,240 千円	(教育委員会学務課)
平成28年度在籍予定の中学生への防犯ブザーの配布		

(5) 心和む美しく豊かな景観と環境を大切にしまちづくり

○中島・西榎生線整備事業	115,000 千円	(土木部土木課)
○一本松・茂田線整備事業(B区間)	289,953 千円	(土木部土木課)
○小川線街路整備事業	201,485 千円	(土木部都市整備課)
○橋梁長寿命化修繕事業	150,500 千円	(土木部道路維持課)
○河間北部地区農業集落排水処理施設建設事業	612,148 千円	(上下水道部農業集落排水課)
○消防団員活動用装備品購入事業	23,858 千円	(市民環境部防災安全課)
○筑西消防署川島出張所新庁舎建設事業(新規)	118 千円	(市民環境部防災安全課)
・用地選定		
○LED防犯灯移行推進事業	10,400 千円	(市民環境部防災安全課)

4. 平成27年度補正予算

国の平成27年度補正予算（第1号）に呼応し、「1億総活躍社会の実現に向け緊急に実施すべき対策」を踏まえ、『情報セキュリティ対策事業』『地方創生加速化交付金事業』『学校施設の耐震化対策』の3事業を予算化し、全額を平成28年度に繰越して実施する。

① 情報セキュリティ対策事業

- ・インターネットセキュリティの強化対策

② 地方創生加速化交付金事業

- ・地方版総合戦略に位置付けた先駆性のある事業を実施

③ 学校施設の耐震化対策

- ・施設の防災機能強化事業（非構造部材（つり天井）の耐震化）